

はばたき

2016 夏号 第42号[通巻第153号]
平成28年8月発行[季刊]

編集・発行 / 佐世保中央病院 佐世保市大和町15番地 (広報委員会)
TEL 0956-33-7151 FAX 0956-33-8557 E-mail sch@hakujujikai.or.jp
社会医療法人財団 白十字会ホームページ <http://www.hakujujikai.or.jp>

表紙: 高齢者交通事故防止キャンペーン

- ① 新任Dr.の紹介
- ② リハビリテーション部 資格紹介
- ③ 検査の用語説明
- ④ 部署密着24時
- ⑤ 病院へ行こう!
患者さんの声～ご意見箱より～
- ⑥ 外来診療担当表



高齢者交通事故防止キャンペーン

平成28年7月13日(水)佐世保警察署と合同で高齢者交通安全キャンペーンを行いました。

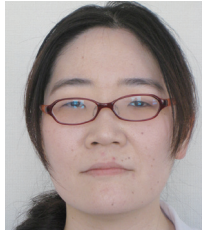
佐世保中央病院の正面玄関周辺でチラシの配布や出張運転免許返納窓口を設置し、またドライブシミュレーターでの体験を行っていただきました。高齢者の方へ交通安全の啓発を行ういい機会になりました。





新任Dr.の紹介

- ①診療科
 - ②出身大学
 - ③卒業年
 - ④出身医局
- ①医師を志したきっかけを教えてください。
また、この科を選んだのはなぜですか？
 - ②趣味、または特技を教えてください。
 - ③自己PRをお願いします。
 - ④最後に患者様へ何か一言お願い致します。



よしむら えみ
吉村 映美Dr.

- ① 内科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成17年
- ④ 消化器内科

- 認定医、専門医：日本内科学会 認定内科医
日本肝臓学会 肝臓専門医
日本消化器病学会 消化器病専門医
- ① 父母の働く姿をみて憧れたのがきっかけです。尊敬する先輩方についていこうと決めて選んだのが消化器内科でした。
- ② 読書、裁縫
- ③ 頑張ります。宜しく願いいたします
- ④ 地方の医療に貢献できるように頑張りたいと思います。



みね あやこ
峯 彩子Dr.

- ① 消化器内科(常勤)
- ② 福岡大学
- ③ 平成23年卒
- ④ 長崎大学消化器内科

- ① 何か少しでも治療を受けられるうえでお手伝いできることがあればと思っています。
- ② 旅行
- ③ 仕事の上ではできる限りフットワーク軽く、気軽に声を掛けていただけるよう心がけています。
- ④ 誠実に医療に取り組んでまいります。宜しくお願いいたします。



わだ みつよ
和田 光代Dr.

- ① 眼科(常勤)
- ② 防衛医科大学
- ③ 平成8年
- ④ 長崎大学 眼科

- ① 実は大望なく医師になってしまいました。科も上司の命令での選択でした。少しでも人の役に立ちたいと思います。
- ② 小さい頃は町内会で『卓球のみっちゃん』と言われていました。テニス、サッカー、なんでもスポーツはしましたが、この職については職場に『引きこもり』に近い状態です。
- ③ 余り自慢できることは思いつかないです。やると決めたら、じわっと完遂するタイプかもしれないです。
- ④ 自分が病気だと分かった時、誰でも後ろ向きに考えがちです。それでもこの病院で頑張って治療してよかったと、一人でも多くの人に思ってもらえたら嬉しいです。



きたむら ゆか
北村 由香Dr.

- ① 健診・病理部(非常勤)
- ② 藤田保健衛生大学
- ③ 平成16年
- ④ 藤田保健衛生大学 呼吸器外科
長崎大学 膿瘍外科 病理診断科

- ① 祖母が乳がんで亡くなった時に、何もできないのが悔しかったから医師を選びました。外科を経験して、外科だけでは治療できない患者さんが多く、また病理の重要性を感じ、勉強してみたいと思い病理に転向しました。
- ② 特技というほどではないですが、歌を歌うこと。以前の病院では緩和ケア病棟で歌っていました。
- ③ 患者さんの訴え、悩みを聞くことが得意です。もちろんすべてを治せるわけではないですが明るく答えていこうと思っています。
- ④ 聞きたいことは聞いてみてください。時間の許すかぎりお答えいたします。

おおば せいご
大場 誠悟Dr.

- ① 歯科(非常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成11年
- ④ 顎口腔再生外科

かわい ゆうすけ
河井 洋祐Dr.

- ① 歯科(非常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成15年
- ④ 顎口腔再生外科

からた ひろき
唐田 博貴Dr.

- ① 健診・病理部(非常勤)
- ② 富山大学
- ③ 平成26年
- ④ 医学科

- ① 4月からお世話になっている医師の唐田です。健康増進センターと病理部で非常勤として第2・4月曜日に勤務しています。食堂などで見かけたら気軽に声を掛けてください。美味しいものとお酒が好きなので、近隣の良い店がありましたら、ご紹介ください。

リハビリテーション部 資格紹介



認定療法士とは…

日本理学療法士・作業療法士・言語聴覚療法士の各協会における生涯学習の一環で、それぞれの専門分野で高い臨床能力を備えることを目的とした認定資格です。

一定数の講習会受講や症例報告レポートなどの審査条件を満たした協会会員が認定試験に合格することで与えられます。



川上 章子

認定理学療法士(循環)

循環器疾患の中でも、主に心疾患に関する高度な医学的知識と理学療法の専門知識を有しています。(全国で200名、長崎県は27名)



馬淵 重雄

認定理学療法士(脳卒中)

脳卒中に対する幅広い知識とリハビリテーション技術を持っています。(全国で524名、長崎県では4名)



室島 央典

認定理学療法士(代謝)

主に糖尿病などの代謝疾患について深い知識を有し、運動指導を中心に患者さんに関わっています。(全国で86名、長崎県は1名)



山口 めぐみ

認定言語聴覚士(摂食・嚥下)

様々な病気により飲んだり食べたりすることが難しくなった方に対し、専門的かつ高度な援助を行い、またそれに関わる人達に適切な情報を提供していきます。(全国で209名、長崎県は2名)



中島 拓哉



岡 亮平

認定理学療法士(運動器)

骨、筋肉、関節、神経などの損傷に対する知識や治療訓練技術を学んでいます。(全国で386名、長崎県は8名)



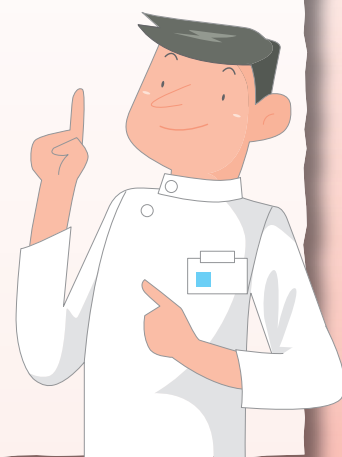
石丸 寛人



浦田 美智子

認定理学療法士(呼吸)

呼吸リハビリ全般を学習しており患者さんの呼吸苦を軽減しよりよい在宅生活を支援することができる資格です。(全国で265名、長崎県は7名)



検査の用語解説

血液や尿の検査結果をもらったけれど、横文字ばかりで解りにくい?読み方は?何の検査なの?こんな疑問をもたれたことはありませんか?

採血コーナーには主な検査項目の名称と簡単な意味を記載している“検査結果の見方・考え方”があります。以下の表をご参照ください。



検査結果の見方・考え方

検査項目省略名	検査項目名称	簡単な意味
TP	総蛋白	・栄養状態、蛋白の漏出、肝臓での合成力低下などで変化する
Alb	アルブミン	・低い場合は、腸での吸収力や肝臓での合成力の低下が考えられる
A/G	アルブミン・グロブリン比	・血清蛋白中のアルブミンとグロブリンの濃度比である
Na	ナトリウム	・体内の水の調節に重要な役割を果たしている
K	カリウム	・細胞内液からの流出、腎臓での濾過・再吸収などによって変動する
Cl	クロール（塩素）	・通常、血清ナトリウム値と並行して変化する
Ca	カルシウム	・細胞内での働きをはじめ、生命維持に重要な役割を持つ
IP	無機リン	・細胞内外に働きかけ、酸塩基平衡に関係している
Fe	鉄	・鉄欠乏性貧血や赤血球が体外に失われている場合に低値を示す
UIBC	不飽和鉄結合能	・低栄養状態、肝機能が悪い時は低く、鉄欠乏性貧血では高値傾向である
UN	尿素窒素	・腎機能が低下すると高くなり、肝機能が低下すると低値傾向になる
Cre	クレアチニン	・腎機能障害の程度に応じて上昇してくる
UA	尿酸	・体内での生産と排泄のバランスが崩れると高尿酸血症（痛風）になる
HbA1c	ヘモグロビンエーワンシー	・食事の影響がなく、1～2カ月前の血糖のコントロール状態が分かる
Glu	血糖	・血液中の糖質で、体内での糖代謝バランスが糖尿病の原因となる
AST	エーエスティ	・肝臓病や心臓病などの有力な指標で、ALTとともに検査される
ALT	エーエルティ	・肝臓や胆道の病気の有力な指標で、ASTよりも肝臓に特異的である
LD	エルディー	・全身の細胞に含まれる酵素で、糖からのエネルギーづくりを助ける
CK	クレアチンキナーゼ	・心筋や骨格筋などの組織、細胞の障害を反映する
T-Bil	総ビリルビン	・赤血球が壊れてできた、黄疸もとの胆汁中の色素である
ALP	アルカリフォスファターゼ	・肝臓や骨に多く含まれる酵素で、値が上がったら肝胆道系を疑う
γGT	ガンマジーティ	・胆道系の疾患と関連する酵素で、常習飲酒者で上昇する傾向にある
AMY	アミラーゼ	・血清、尿で測定し、膵疾患の1次検査、診断、経過観察に使われる
ChE	コリンエステラーゼ	・肝臓で合成され血液中に放出される酵素で、主に肝臓の機能をみる
T-Cho	総コレステロール	・体内にある脂質の一種で、動脈硬化性疾患の危険因子として重要視される
TG	中性脂肪	・コレステロール同様、動脈硬化性疾患の危険因子（注意：食後に上昇する）
HDL-Cho	善玉コレステロール	・比重の重いコレステロールで血管の壁から脂質をはがす善玉の役割を行う
LDL-Cho	悪玉コレステロール	・比重の軽いコレステロールで動脈硬化の原因となる悪玉である
CRP	シーアールピー	・炎症や組織の破壊が起こるとすぐに増えてくる蛋白で炎症の指標である
アンモニア	アンモニア	・肝臓でのアンモニアの処理能力低下や高蛋白摂取などで上昇する
尿蛋白定量	尿蛋白定量	・腎疾患では1日量の変化追跡が重要であるため蓄尿検査が必要である
尿糖定量	尿糖定量	・糖尿病の管理や腎臓障害の目安として検査される
浸透圧	尿と血清で検査	・体液である尿や血清がどのくらいの濃さかを定量的にみる
WBC	白血球数	・白血球は免疫をつかさどる細胞で、感染症や炎症のチェックを行う
RBC	赤血球数	・赤血球は酸素を運ぶ細胞で、数が少ないと貧血という状態である
Hb	ヘモグロビン	・赤血球中の血色素で、酸素運搬能力が分かる検査である
Ht	ヘマトクリット	・血液中内の赤血球の割合を調べる検査で、貧血や多血症の重症度をみる
MCV	平均赤血球容積	・赤血球の占める容積の平均値で、赤血球の大きさが分かる
MCH	平均赤血球血色素量	・個々の赤血球中に含まれるヘモグロビン量の平均値である
MCHC	平均赤血球Hb濃度	・個々の赤血球の容積に対するヘモグロビン量の割合を表したもの

～採血コーナーに検査相談室を設けています。お気軽にご相談ください～

部署密着24時!!



資材課



【部署の紹介】

佐世保地区の法人内で使用する全ての医療材料・一般消耗品・印刷物・医療機器などの購入を担当している部署です。地域の皆様へ質の高い医療を持続的に提供できるように、より良い物を求め、より安く購入することを常に心がけて業務を行っています。

【一日の業務紹介】

手術室や内視鏡室など診療・検査で使用する医療材料は、種類も量も非常に多く、毎日午前と午後に発注・納品を繰り返し行っています。

その中で製造業者や卸売業者の方々はもちろんのこと職員とコミュニケーションを図り、情報収集を行っています。また各種委員会にも参加し、現場の意見を聞きながら、新商品や同等品の検討を行っています。



タイムスケジュール

- 8:20 朝礼
- 8:30 始業
医療材料納品の検品作業
その他担当業務
- 10:00 手術室等の医療材料発注
一般消耗品発注・払出
医療材料納品の検品作業
その他担当業務
- 12:00 休憩
- 13:00 医療材料納品の検品作業
一般消耗品払出
その他担当業務
- 14:00 医療材料発注
医療材料納品の検品作業
会議・委員会等出席
その他担当業務
- 17:30 終業

★資材課より一言★

2002年度よりトータルコストダウン活動を継続的に推進しており、取引業者様からの新商品・同等品提案や、職員からの提案を広く受け入れ、今後も高いコストパフォーマンスを追求していけるよう努めてまいります。

病院へ行こう！ がん治療を知るセミナー

～貴方や貴方の家族が「がん」といわれたら？～

平成28年3月20日(日)、女性特有のがん対策プロジェクトチーム(NPO法人 葵会×長崎県医療政策課)が主催となり、佐世保中央病院にて「病院へ行こう！がん治療を知るセミナー」が開催されました。

セミナーでは平尾幸一副院長(放射線科)と辻かよ子(がん化学療法認定看護師)が講演しました。

また、施設見学では、温熱療法室や化学療法室などの見学が行われ、グループディスカッションでは病院スタッフ、がん患者さん・がん患者さんのご家族同士の意見交換ができ、最新のがん治療について知る良い機会になりました。



患者さんの声～ご意見箱より～

貴重なご意見
ありがとうございます

産まれて初めて入院しました。

とても印象に残ったのは、看護師さんの愛嬌の良さにとてもビックリしました。男性の看護師さんも何度も気にかけてくださったり、自分のわがままにも笑顔で付き合ってくださいました。先生方もとても気さくに話をしてくれました。

本当に気持ちよい入院生活でした。

感謝です。ありがとうございました。



佐世保中央病院 外来診療担当表 1 ◎は新患のみ、○は新患・再診、□は再診のみ

平成28年 7月

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金		土		日		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	呼吸器	診療部長	副島 佳文														
		副部長	小林 晃														
	内分泌	非常勤	大財 茂														
		〃	藤山 薫														
	骨代謝	非常勤	安部 恵代														
		〃	藤山 薫														
	腎臓内科	医員	上条 将史														
		非常勤	林 和歌														
	神経内科	副診療部長	竹尾 剛														
		非常勤	中村 龍文														
リウマチ膠原病センター	臨床研修研究総括部長	植木 幸孝															
	センター長	守田 馨															
糖尿病センター	部長	荒牧 俊幸															
	医員	辻 創介															
消化器内視鏡センター	非常勤	一瀬 邦弘															
	〃	岩本 直樹															
泌尿器科	センター長	梅田 雅孝															
	部長	松本 一成															
皮膚科	医員	森 美美															
	〃	徳満 純一															
消化器内視鏡センター	理事	重野里代子															
	副院長	富永 雅也															
泌尿器科	センター長	木下 昇															
	診療部長	小田 英俊															
耳鼻咽喉科	医員	加茂 泰広															
	〃	吉村 映美															
放射線科	医員	峯 彩子															
	非常勤	草場麻里子															
放射線科	〃	竹島 史直															
	副部長	和田 光代															
人工透析センター	非常勤	上松 聖典															
	医員	上条 将史															
放射線科	非常勤	林 和歌															
	〃	山崎 拓也															

佐世保中央病院 外来診療担当表2 ◎は新患のみ、○は新患・再診、□は再診のみ

平成28年 7月

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
認知症疾患医療センター	センター長	井手 芳彦	○		○		○		○			□
	副センター長	木下 昇		○								
	副センター長	木崎 嘉久		○								
ベースメーカー	部長	中尾功二郎		○								
	部長	中尾功二郎		○								
乳 腺	部長	碓 秀 樹		○				○				○
	部長	佐々木伸文		○								
ストーマ	部長	草場 隆史		○								
	部長	菅村 洋治		○								
禁煙	非常勤	菅村 洋治		○								
	非常勤	菅村 洋治		○								
ステントグラフト	部長	谷口真一郎		○								
	部長	谷口真一郎		○								
下肢静脈瘤	担当医	担当医										
	担当医	担当医										
腹膜透析	員	上条 将史										
	員	上条 将史										
睡眠時無呼吸外来	非常勤	近藤 英明										
	非常勤	近藤 英明										
緩和医療	名譽顧問	國崎 忠臣										
	名譽顧問	國崎 忠臣										
健康増進センター	センター長	中尾 治彦		○				○				○
	健康増進部長	中尾 治彦		○				○				○
一般 検 診	部長	守園 敏昭		○				○				○
	部長	守園 敏昭		○				○				○
健診 産婦人科	部長	本 多 幸		○				○				○
	部長	本 多 幸		○				○				○
乳がん 検 診	特別顧問	石丸 忠之		○				○				○
	特別顧問	石丸 忠之		○				○				○

【受付時間】 8:30～11:30 13:30～16:30

【診療時間】 9:00～12:00 14:00～17:00

【予約専用番号】 すべての診療料において時間帯予約をとっております。
受診希望の方は、事前にご連絡いただき予約をお取りください。

☺◀◀再診／紹介状のない方▶▶

☺◀◀紹介状のある方▶▶

0800-7000-888 (コールセンター)

0120-33-8293 (地域医療連携センター)

- 救急部は24時間体制です。
- 医師の出張等により休診する場合がございます。

土曜日は、休日診療体制とさせていただきます。

